

子育て・環境・魅力づくり部会のまとめ

審議テーマ 「地域コミュニティ活動の推進」

地域コミュニティ活動を推進する取組みについて、部会検討のまとめを報告します。

1 部会検討の経過（今井部会長）

地域コミュニティ活動の推進について、区内の現状と課題を踏まえ、具体的な検討事項として「大規模マンションにおける地域コミュニティ活動の促進」にしぼって、その解決に向けた取組みを検討しました。

2 幸区内の現状と課題（神谷副部会長）

課題

区内で大規模なマンションが建設され、新たな住民が増えている。

町内会に加入しない、または自治会をつくらない新築マンションがある。そのため、地域コミュニティ活動の空白地帯が生まれている。

新川崎地区など大規模なマンション開発のエリアが特に課題である。

町内会・自治会の魅力、必要性を知ってもらう。

新しい住民と前から住んでいた住民が交流・融和してまちづくりを進めていくことが必要である。

地域コミュニティの現状

幸区民の特徴

幸区が住みよいと感じている区民が多く、定住志向が高い。

71.2%の世帯がマンションなどの共同住宅に居住している。

幸区の町内会・自治会

町内会・自治会は地域コミュニティ活動の中心となる組織であり、地域のまちづくり推進や課題解決に大きな役割を担っている。

幸区内の各町内会・自治会の活動は、全市的にみても活発である。

全世帯の 73.7%が町内会・自治会に加入している。（中原区に次いで、7区中第2番目）

町内会に加入しない主な理由は、きっかけがない（33.5%）、加入の仕方が分からない（26.3%）、加入しなくても支障がない（33.0%）である。

幸区役所では、転入届出の際に町内会加入を呼びかけるパンフレットを配布している。また、平成20年8月から新築マンションの建築情報について近隣町内会へ情報提供を行っている。

マンション建設の大規模開発により想定される地域課題

地域の防犯、防災活動への参加、協力の問題

ごみの出し方など生活上のルールの問題

急激な人口増加に対応する周辺の歩道、通学路の安全確保

これらの課題を解決するためには、防犯、防災、ごみ減量・リサイクル、子育て、高齢者支援などについて、地域の助け合いにより取り組むことが大切である

3 部会のまとめ（松脇委員）

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進する取組を進めよう。取組が広がっていくように、町内会・自治会の魅力と必要性をマンション居住者に伝えていこう。

具体的な取り組みとして

（取組1）町内会・自治会活動の魅力と必要性を伝える。

町内会・自治会活動のPR冊子を作成する。対象者別（マンションの管理組合役員と一般居住者）に、分けて伝えていくことが効果的である。

（PR冊子のイメージ）

- ・ 管理組合役員向けには、自治会の設立や地域の町内会への加入の成功事例を紹介するとともに、町内会・自治会活動を進める上で参考になる資料や手順などを掲載して手引き書としても活用できる内容にする。
- ・ 一般居住者向けには、防犯、防災、ごみ減量・リサイクル、子育て、高齢者支援などについて、地域の助け合いにより取り組むことが大切であることを、分りやすく理解してもらえる内容とする。

町内会・自治会活動をホームページで情報発信する。

- ・ 広く情報発信することで、行事参加等の楽しみを知ってもらう。
- ・ 地域の魅力を紹介・発信するサイトへのリンクも検討する。

（取組2）大規模マンション居住者の町内会・自治会への加入実態を把握する。

大規模マンションの町内会・自治会の加入実態アンケート調査を実施する。また、この機会をとらえて、中規模マンション（30世帯以上）についても同様の調査を行い、あわせて加入実態を把握する。

提言に向けた部会のまとめ

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進する取組を進めよう。取組が広がっていくように、町内会・自治会の魅力と必要性をマンション居住者に伝えていこう。

(取組1) 町内会・自治会活動の魅力と必要性を伝える。

町内会・自治会活動のPR冊子を作成する。対象者別(マンションの管理組合役員と一般居住者)に、分けて伝えていくことが効果的である。

(PR冊子のイメージ)

- ・ 管理組合役員向けには、自治会の設立や地域の町内会への加入の成功事例を紹介するとともに、町内会・自治会活動を進める上で参考になる資料や手順などを掲載して手引き書としても活用できる内容にする。
- ・ 一般居住者向けには、防犯、防災、ごみ減量・リサイクル、子育て、高齢者支援などについて、地域の助け合いにより取り組むことが大切であることを、分かりやすく理解してもらえる内容とする。

町内会・自治会活動をホームページで情報発信する。

- ・ 広く情報発信することで、行事参加等の楽しみを知ってもらう。
- ・ 地域の魅力を紹介・発信するサイトへのリンクも検討する。

(取組2) 大規模マンション居住者の町内会・自治会への加入実態を把握する。

大規模マンションの町内会・自治会の加入実態アンケート調査を実施する。また、この機会をとらえて、中規模マンション(30世帯以上)についても同様の調査を行い、あわせて加入実態を把握する。



地域コミュニティ活動の 推進について

幸区区民会議
子育て・環境・魅力づくり部会



部会まとめの報告

- 1 部会検討の経過
- 2 「地域コミュニティ活動等」の
現状と課題
- 3 部会のまとめ



1 部会検討の経過

- ・ 9月～1月に4回の専門部会を開催。
- ・ 幸区内の「地域コミュニティ活動等」の現状と課題を整理。
- ・ 具体的な検討課題を「大規模マンションにおける地域コミュニティ活動の促進」にしぼって、どのような取組みが必要かを検討。
- ・ 今後の取組みを2つまとめた。



2 「地域コミュニティ活動等」の現状と課題

地域コミュニティの課題

区内で大規模なマンションが建設され、新たな住民が増えている。

町内会に加入しない、自治会をつくらない新築マンションがある、そのため、地域コミュニティ活動の空白地帯が生まれている。

新川崎地区など大規模なマンション開発のエリアが特に課題である。

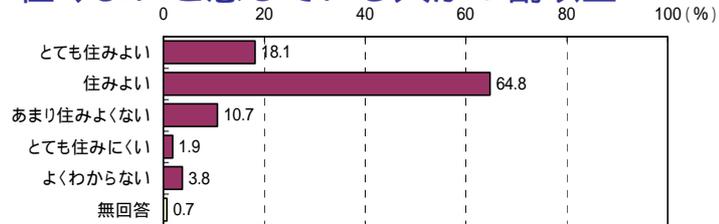
地域コミュニティの課題

町内会・自治会の魅力、必要性を知ってもらう。

新しい住民と前から住んでいた住民が交流・融和してまちづくりを進めていくことが必要。

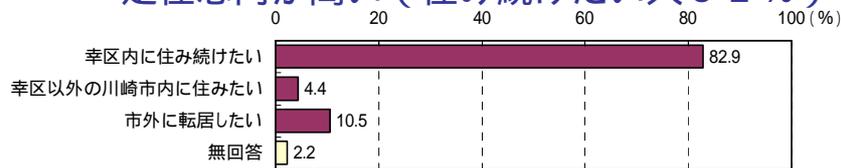
幸区民の特徴 1

住みよいと感じている人が8割以上



【全体 = 959】

定住志向が高い（住み続けたい人 82%）

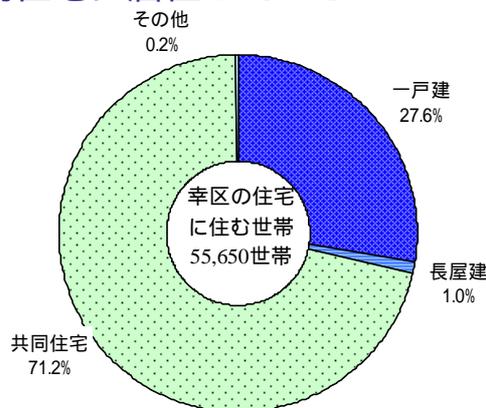


【全体 = 959】

平成19年度幸区区民アンケート

幸区民の特徴 2

幸区の世帯の71.2%が、マンションなどの共同住宅に居住している



平成17年国勢調査

幸区の町内会・自治会

町内会・自治会は地域コミュニティ活動の中心となる組織であり、地域のまちづくり推進や課題解決に大きな役割を担っている。

町内会・自治会のない、地域コミュニティ活動の空白地帯が生まれると地域のまちづくりや課題解決に影響が生じる可能性。

幸区の町内会・自治会

組織

幸区町内会連合会 加盟 66 団体

- ・南河原地区町内会連合会（18団体）
- ・御幸地区町内会連合会（31団体）
- ・日吉地区町内会連絡協議会（17団体）

幸区の町内会・自治会

活動内容

住みよいまちづくりを推進するため、

- ・組織の運営（町内会費徴収、総会の開催など）
- ・住民の親睦（盆踊り、運動会など）
- ・行政との連携（防犯、防災、美化活動など）
- ・地域課題解決（ごみ減量などの課題解決など）
- ・行政情報伝達（市政だより、県のたより、議会かわさき配布など）

幸区の町内会・自治会

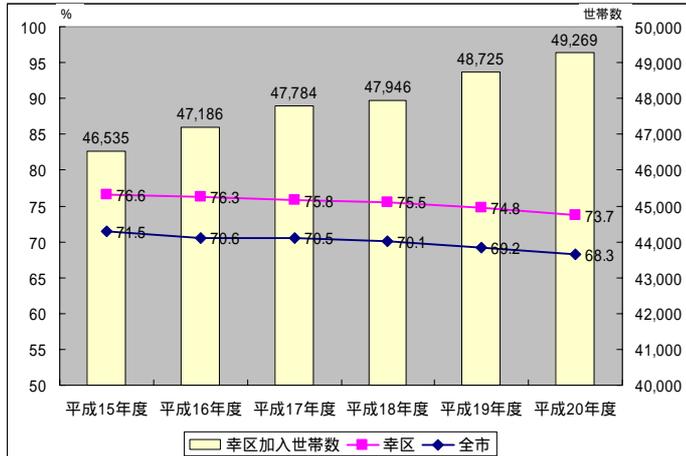
幸区の各町内会の活動は、全市的にみても活発です。

レクリエーション事業の内容	全市		幸区	
	回答団体数	実施率	回答団体数	実施率
ア.盆踊り	284	49.8%	30	54.5%
イ.運動会	180	31.6%	40	72.7%
ウ.各種スポーツ大会	213	37.4%	43	78.2%
エ.旅行会	222	38.9%	27	49.1%
オ.早起き体操	133	23.3%	14	25.5%
カ.その他	96	16.8%	11	20.0%
無回答	109	19.1%	2	

平成18年度市民・こども局市民協働推進課調査

町内会・自治会加入率

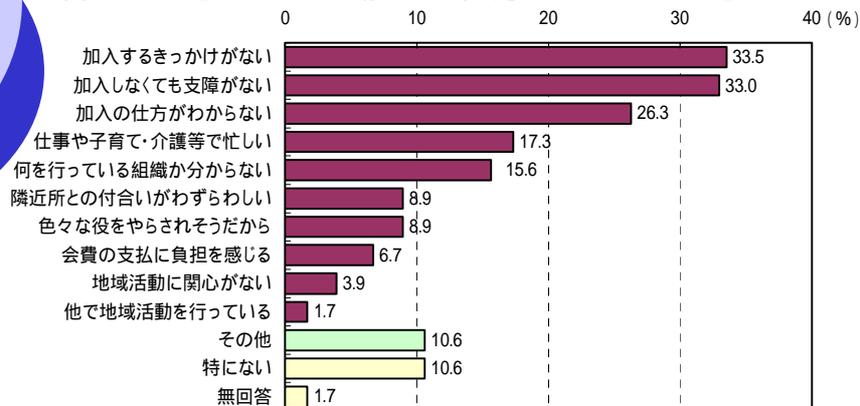
全市的にみると、7区中2番目に高い加入率(73.7%)
加入世帯数は増加、しかし加入率は年々減少



市民・こども局市民協働推進課資料

町内会に加入していない理由

「加入するきっかけがない」と「加入しなくても支障がない」が33%
「加入の仕方がわからない」26%



[n = 179]

平成19年度幸区区民アンケート

加入促進に向けた区の取り組み

幸区役所・日吉出張所では、転入届出の際、町内会加入を呼びかけるパンフレットを配布



新築マンションの建築情報を近隣の町内会へ提供（平成20年8月から開始）

マンション建設の大規模開発により想定される地域課題

地域の防犯、防災活動への参加、協力の問題

ごみの出し方など生活上のルールの問題

急激な人口増加に対応する周辺の歩道、通学路の安全確保

防犯、防災、ごみ減量、子育て、高齢者支援など地域の助け合いが大切である

3 部会のまとめ

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進する取組を進めよう。

取り組みが広がっていくように、町内会・自治会の魅力、必要性をマンション居住者に伝えていこう。

3 部会のまとめ

(取組1) 町内会・自治会活動の魅力と必要性を伝える。

町内会・自治会活動のPR冊子を作成する。対象者別(マンションの管理組合役員と一般居住者)に、分けて伝えていくことが効果的である。

3 部会のまとめ

(PR冊子のイメージ)

- ・ 管理組合役員向けには、
自治会の設立や地域の町内会への加入の成功事例を紹介
町内会・自治会活動を進める上で参考になる資料や手順などを掲載
手引き書としても活用できる内容

3 部会のまとめ

(PR冊子のイメージ)

- ・ 一般居住者向けには、
防犯、防災、ごみ減量・リサイクル、子育て、高齢者支援などについて、地域の助け合いにより取り組むことが大切であることを、分かりやすく理解してもらえる内容

3 部会のまとめ

町内会・自治会活動をホームページで情報発信する。

- ・ 広く情報発信することで、行事参加等の楽しみを知ってもらう。
- ・ 地域の魅力を紹介・発信するサイトへのリンクも検討する。

3 部会のまとめ

(取組2) 大規模マンション居住者の町内会・自治会への加入実態を把握する。

大規模マンションの町内会・自治会の加入実態アンケート調査を実施する。

また、この機会をとらえて、中規模マンション(30世帯以上)についても同様の調査を行い、あわせて加入実態を把握する。

3 部会のまとめ

大規模マンションにおける地域コミュニティ活動を促進しよう。

取り組みが広がっていくように、町内会・自治会の魅力、必要性をマンション居住者に伝えていこう。